



一般社団法人 福岡県建築士事務所協会

TEL:092-473-7673 FAX:092-473-7278

<http://www.f-aa.jp> E-mail : info@f-aa.jp

目次 -Contents-

| | | |
|----|--------------------------------|----|
| 1 | 令和2年度 通常総会開催のご報告 | 2 |
| 2 | 書面決議に関する理事会報告 | 3 |
| 3 | 会議のご報告 | 4 |
| 4 | 令和2年度 県本部役員のご紹介 | 7 |
| 5 | 建築士事務所協会 ホームページリニューアルのお知らせ | 8 |
| 6 | 令和2年度 日事連九州・沖縄ブロック協議会通常総会報告 | 9 |
| 7 | 表彰関係 | 9 |
| 8 | 各支部・地域会よりお知らせ | 10 |
| 9 | 会 員 動 静 | 17 |
| 10 | 役員さんの徒然雑記 | 18 |

1

令和2年度 通常総会開催のご報告

令和2年度通常総会につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの会員の皆様にお忙しい中また短期間の間に書面表決及び委任状提出にご理解、ご協力いただき深く感謝申し上げます。

5月28日に会長、副会長等で実施し、下記全ての議案について決議されましたのでご報告いたします。また総会后、理事会書面決議により理事の中から会長、副会長、常任理事が別添のとおり選定されましたので併せてご報告いたします。

今後とも当協会の活動にご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

■日 時 ……令和2年5月28日(木)15:30~16:00

■会 場 ……舞鶴DSビル なごみA会議室

■定足数 ……正会員総数 470事務所
出席正会員数 7事務所
書面表決賛成者 219事務所
委任状提出者 110事務所

合計賛成者数 336事務所

■議 長 ……上野裕平 会員 (株)E-SYSTEM(福岡地域会)

■副議長 ……松澤徹 会員 (株)松澤建築設計事務所(福岡地域会)

■議 事 ……《審議事項》

- 第1号議案 令和元年度 会務・事業報告
- 第2号議案 令和元年度 収支決算報告・監査報告
- 第3号議案 定款改正の件
- 第4号議案 役員改選の件

《報告事項》

- 1. 令和2年度事業計画
- 2. 令和2年度収支予算

※ 全ての議案につきまして、正会員総数の3分の2以上の賛成をいただき決議されました。

2

書面決議に関する理事会報告

理事会の決議があったものとみなされた日 令和2年5月15日（金）

議 題

1. 提案事項

- [1]令和元年度会務・事業報告
- [2]令和元年度収支決算報告(監査報告)
- [3]定款・施行細則改正の件
- [4]令和2年度通常総会の開催方法について
- [5]指定事務所登録機関登録等事務規程変更について
- [6]新入会員の承認、会費滞納による資格喪失会員の承認、退会会員の報告

2. 報告事項

- [1]県本部関係報告
 - ① 令和2・3年度役員改選について
 - ② 令和2年度通常総会について
 - ③ 令和2年度日事連建築賞第一次審査結果について
 - ④ 福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技課題について
 - ⑤ 新型コロナウイルス感染症予防に対する対応について
 - ⑥ 日事連から買い取りマスクの会員への供給について
 - ⑦ 建築倶楽部BIM推進協議会福岡地域会から県本部への構成員変更について
 - ⑧ 法定講習(建築士定期講習・管理建築士講習)について
 - ⑨ 令和2年度適合証明技術者登録受付及び講習予定について
 - ⑩ ホームページ改定時期延期について
 - ⑪ 福岡県建築登録センター受付件数、売上報告
 - ⑫ 令和元年度・2年度年間スケジュール
 - ⑬ その他
- [2]日事連及び九州・沖縄ブロック協議会関係報告
 - ① 日事連3月通常理事会開催報告
 - ② 令和2・3年度日事連総務・財務委員会委員候補者の推薦について
 - ③ その他
- [3]その他
 - ① 次回理事会開催日程について
 - ② その他

理事会の決議があったものとみなされた日 令和2年6月2日（火）

議 題

1. 提案事項

会長、副会長、常任理事選定の件

3

会議のご報告

令和2年度第1回常任理事会報告

日時 令和2年4月14日（火）15:00～17:00

会場 なごみA会議室

出席者 会長、副会長、事務局4名参加

※ 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言中のため、福岡地域会所属の会長、副会長及び事務局により開催。

議題

1. 協議事項

- [1] 令和2年度日事連建築賞第一次審査
- [2] 定款、施行細則改定案について
- [3] 令和2・3年度役員改選について
- [4] 令和2年度通常総会・懇親会について
 - ① 新型コロナウイルス感染症拡大予防に配慮した実施について
 - ② 総会までのスケジュール
 - ③ 議案書の作成について
 - ④ 正会員、準会員、賛助会へのご案内、お知らせについて
- [5] 令和2年度各支部総会懇親会の開催について
- [6] 新型コロナウイルス感染症予防に対する対応について
- [7] BIMの推進について
- [8] 法定講習(建築士定期講習・管理建築士講習)について
- [9] 令和2年度適合証明技術者登録について
- [10] ホームページの改定について
- [11] 令和2年度福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技課題・募集要項について
- [12] 福岡県建設関連産業協議会表彰候補者の推薦依頼について
- [13] 年次功労者表彰候補者の推薦について
- [14] 日事連からの特定建築物 定期調査のアンケートのご協力のお願について
- [15] 令和2年度九州・沖縄ブロック協議会通常総会・第1回協議会及び青年部会協議会の開催に係るアンケートについて
- [16] 福岡市施設整備マニュアル改訂版2020の販売についての委託契約について
- [17] 2020年度 第14回 建築九州賞(作品賞)のご協賛・ご後援のお願いについて(日本建築学会九州支部)
- [18] その他

令和2年度第2回常任理事会報告

日時 令和2年5月12日(火)15:00～17:00

会場 なごみA会議室及び各事務所からのZ o o mによるW e b会議

出席者 会長、副会長、常任理事、事務局8名参加

議 題

1. 協議事項

- [1]令和元年度会務・事業報告、決算報告、公益目的支出計画報告、監査報告
- [2]会費滞納による資格喪失会員について
- [3]令和2年度通常総会について
- [4]新型コロナウイルス感染症予防に対する対応について
 - ① 緊急事態宣言中の建築士事務所登録受付時間変更について
 - ② 事務局飛沫防止パネル設置について
 - ③ 令和2年度建築士事務所キャンペーン開催について
 - ④ 令和2年度福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技開催及び課題について
 - ⑤ 九州・沖縄ブロック協議会通常総会、協議会開催方法について
 - ⑥ 九州・沖縄ブロック協議会青年部協議会の開催について
 - ⑦ 事務局職員テレワークについて
 - ⑧ 日事連から買い取りマスクの会員への供給について
- [5]ホームページの改定時期延期について
- [6]令和2・3年度日事連総務・財務委員会委員候補者の推薦について
- [7]年次功労者表彰候補者の推薦について
- [8]第33回福岡県美しいまちづくり建築賞に関する後援名義の使用について【福岡県】
- [9]建築積算学校九州校後援名義使用許可申請について【日本建築積算協会九州支部】
- [10]その他

2. 報告事項

- [1]法定講習(建築士定期講習、管理建築士講習)受付状況報告
- [2]福岡県建築登録センター受付件数及び売上報告
- [3]その他

3. その他

- [1]次回会議等日程
- [2]その他

令和2年度第3回常任理事会報告

日時 令和2年6月9日(火)17:00～18:00 会場 なごみA会議室及び各事務所からのZoomによるWeb会議

出席者 会長、副会長、常任理事、事務局13名参加

議 題

1. 協議事項

- [1] 常任理事会、理事会の進め方について
- [2] 情報環境の整備について
 - ① Web会議システムの構築について
 - ② テレワーク、リモートワークへの研究について
- [3] 令和2年度通常総会及び臨時理事会開催報告
- [4] 副会長の順位について
- [5] 顧問、相談役、特別委員について
- [6] 組織改革検討委員会の開催について
- [7] 委員会構成について
- [8] 令和2年度福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技について
- [9] 令和2年度建築士事務所キャンペーンについて
- [10] 令和2・3年度会員名簿発行について
- [11] 会員ゴルフコンペ・親睦バーベキュー大会の実施について
- [12] 法定講習(建築士定期講習、管理建築士講習)について
- [13] 適合証明技術者登録及び講習の企画、実施について
- [14] 既存住宅状況調査技術者講習の企画、実施について
- [15] ホームページリニューアル状況について
- [16] メールマガジン「建築福岡Quarterly」への寄稿のお願い
- [17] 令和2年度建築士事務所全国大会(福井大会)の中止及び延期について
- [18] 会誌発行に関するアンケートおよび日事連建築賞に関するアンケート実施について
- [19] 日事連九州・沖縄ブロック協議会通常総会提出議案の書面議決について
- [20] 令和2年度建築製図技術認定試験実施について
- [21] 職員夏季賞与について
- [22] 住生活基本計画策定検討委員会の委員推薦について【福岡県住宅計画課】
- [23] 講習会開催に伴う後援名義の使用許可申請について【日本建築積算協会九州支部】
- [24] その他

2. 報告事項

- [1] 新型コロナウイルス感染症予防に対する対応について
 - ① 感染拡大に伴うマスクの北九州支部への無償提供について
 - ② 福岡市役所証紙売場飛沫飛散防止パネル設置について
 - ③ 建築士事務所登録郵送受付の推奨について
- [2] 日事連関係報告
- [3] 顧問弁護士法律相談実施状況報告
- [4] 福岡県建築登録センター受付件数及び売上報告
- [5] その他

3. その他

- [1] 次回会議等日程
- [2] その他

4

令和2年度 県本部役員のご紹介

| 役職名 | 氏名 | 事務所名 | 支部地域会 |
|------|-------|-----------------|-------|
| 会長 | 岩本 茂美 | (株)傳設計 | 福岡 |
| 副会長 | 西 洋一 | (株)Gデザインアソシエイツ | 福岡 |
| 副会長 | 早田 倫明 | (株)雅禧建築設計事務所 | 福岡 |
| 副会長 | 松澤 徹 | (株)松澤建築設計事務所 | 福岡 |
| 副会長 | 高巢 光男 | (株)高巢設計事務所 | 大牟田 |
| 副会長 | 林 カヅ子 | (株)AEA設計室 | 北九州 |
| 副会長 | 中山 俊治 | (株)ナカヤマ・トシ設計 | 県南 |
| 常任理事 | 八島 英孝 | (株)志賀設計 | 福岡 |
| 常任理事 | 金子 幸生 | 日建建設(株) | 福岡 |
| 常任理事 | 上野 裕平 | (株)E-SYSTEM | 福岡 |
| 常任理事 | 岸本 章宏 | 岸本建築設計事務所 | 福岡 |
| 常任理事 | 田中 一樹 | (株)太陽設計 | 福岡 |
| 理事 | 二田 司 | (株)隆設計事務所 | 福岡 |
| 理事 | 海野 陽 | (株)ユニバァサル設計九州支社 | 福岡 |
| 理事 | 上野 敏範 | エス・イー・アイ構造設計(株) | 福岡 |
| 理事 | 原 英基 | (有)ストリームデザイン | 福岡 |
| 理事 | 鷺海 達矢 | 鷺海達矢建築設計事務所 | 福岡 |
| 理事 | 高桑 圭輔 | ルフトプラン一級建築士事務所 | 福岡 |

| 役職名 | 氏名 | 事務所名 | 支部地域会 |
|------|-------|----------------|-------|
| 理事 | 今井 秀明 | (株)アーキスト | 福岡 |
| 理事 | 金子 英造 | (株)金子英造建築設計事務所 | 北九州 |
| 理事 | 高崎 徳彦 | (有)アインズ都市工房 | 北九州 |
| 理事 | 久松 博幸 | (株)ラティス・アーキテクツ | 北九州 |
| 理事 | 桜庭 公生 | アルファ建築設計事務所 | 県南 |
| 理事 | 横溝 當一 | (株)國武建築設計事務所 | 県南 |
| 理事 | 木村 昭文 | フィールドデザイン | 県南 |
| 理事 | 岡松 孝則 | たく建築設計 | 筑豊 |
| 監事 | 江下 素彦 | (株)メイ建築研究所 | 福岡 |
| 監事 | 廣田 栄作 | (株)広田工務店 | 福岡 |
| 監事 | 藤本 孝行 | (株)トーケン設計 | 北九州 |
| 特別委員 | 松山 将勝 | (株)松山建築設計室 | 福岡 |
| 特別委員 | 田中 浩 | (株)傳設計 | 福岡 |
| 特別委員 | 有澤 廣己 | 有澤建設(株) | 福岡 |
| 特別委員 | 石川 直登 | (株)長澤設計 | 福岡 |
| 特別委員 | 野本 和範 | (株)範企画設計 | 福岡 |
| 特別委員 | 安河内昭美 | 大成建設(株)九州支店 | 福岡 |
| 特別委員 | 高嶋 誠司 | 高嶋建築事務所 | 県南 |

ウェブサイトが 生まれ変わります

Reborn to a new Fukuoka Architect Office Association

事務所協会では
随時会員も募集
しています

2020.04 OPEN

便利になった3つのポイント

1. わかりやすい

法定講習などの見逃してはいけない情報が簡単にわかりやすく！

2. いつも新鮮

更新しやすく、情報をいつも新鮮に保つことで、飽きのこないウェブサイトに！

3. つながる

会員と一般の方を繋げるコンテンツを設けることで広報活動に使えます！

福岡県建築士事務所協会とは

一般社団法人福岡県建築士事務所協会は、福岡県の建築の設計・監理を業とする470社を超える建築士事務所が会員として構成する県内唯一の公益団体です。

建築設計工事監理などの業務の進歩改善と建築士事務所の業務の適正な運営、健全な発展および建築主の利益の保護を図り、もって建築文化の向上と公共の福祉の増進に寄与することを目的としています。

一般社団法人 福岡県建築士事務所協会 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-14-18 5F [TEL] 092-473-7673 [MAIL] info@f-aa.jp

ウェブサイトアドレス >

https://www.f-aa.jp



主なコンテンツ

今回のリニューアルでは、利用目的に合わせて大きく3つの入り口を設けています。

建築士事務所協会のご案内

建築士事務所協会事業のご案内、建築士事務所協会概要、各支部の紹介、入会に関する情報、建築士事務所協会の取り組み、建築福岡 Quarterly など

一般の方

建築士事務所の仕事、建築士事務所の選び方、建築苦情相談、住宅相談など

建築士事務所の方

法定講習情報、福岡県建築登録センター、重要事項説明について、建築士事務所賠償責任保険、建築関連団体行事予定、書籍の販売など

6

令和2年度 日事連九州・沖縄ブロック協議会通常総会報告

1. 開催方法

書面表決

2. 議 事

- 第1号議案 令和元年度事業報告承認の件
- 第2号議案 令和元年度収支決算および会計監査報告承認の件
- 第3号議案 令和2年度事業計画（案）承認の件
- 第4号議案 令和2年度収支予算（案）承認の件
- 第5号議案 役員改選の件（案）
- 第6号議案 次期開催県の決定の件

※全ての議案について、全単位会賛成をもって可決されました。

7

表彰関係

令和2年 建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰受賞者のご報告

- 一般社団法人 福岡県建築士事務所協会推薦
岩本 茂美 会長

- 公益社団法人 福岡県建築士会推薦
田中 浩 特別委員

- 一般社団法人 福岡県建設業協会推薦
廣田 栄作 監事

多年建築設計監理業に精励するとともに、関係団体の役員として地方業界の発展に寄与されたことにより、令和2年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を受賞されましたのでご報告いたします。

北九州支部からのお知らせ

4月定例幹事会 議事録

日時 令和2年4月9日(木)16:00～18:00

場所 (株)アースコーポレーション

参加者 久松、金子、高崎、藤本、望月、小野、山本、山口、佐竹

▶ 議事 1. 支部総会について

- コロナ禍により書面決議とし、三役にて確認し会員へ報告をする。

▶ 議事 2. 4月3日監査会 結果報告

- 適正に会計が行われている事の報告が行われた。

▶ 議事 3. その他

- 賛助会員 西部ガス(株)担当者の後任者紹介は中止する。
《新会員 ニッセンホームサービス(株)》

5月定例幹事会 議事録

- 日時** 令和2年5月21日(木) 18:00~19:20
- 場所** Zoomミーティング形式
- 参加者** 金子・小野・藤本・服巻・川野・久松・豊川・松島
安藤・三村・林・高尾・香月・大川・山本・山口



- ▶ **議 事**
- 1. 研修会(勉強会)について**
 - 働き方改革勉強会(6月開催予定)
 - BIMの標準ワークフローガイドライン勉強会(7月開催予定)
 - 2. ゴルフコンペについて**
 - 例年2組の参加があるが、現在は表彰式・食事会など懇親会が出来ない状況なのでコンペの趣旨が果たせない。春の開催は、見送り。
 - 3. 8月ボウリング大会について**
 - 現時点では延期や中止の判断はせず、保留とする。
 - 4. 児童絵画展について**
 - コロナの第2波が心配なので今年度は中止にしようかとの意見が出たが、作品については各家庭にて作成頂き、例年通り開催する。また窓口についてはこれまで通り学校を經由しての応募として頂く。
- ▶ **報告事項**
- 1. 事務局のWeb対応化のための設備拡充について**
 - 事務局でWeb会議アプリの導入 Zoom導入をする。
 - 2. 福岡県建築士事務所協会のホームページリニューアルが5月に延期**
 - 県本部の更新後に、北九州支部のリニューアルの構想を行う。
- ▶ **情報共有**
- 1. 県本部**
 - 第1回県本部理事会(令和2年5月12日(火))は、メールにて議案決議に変更。
 - 令和2年度九州沖縄ブロック協議会の通常総会・第1回協議会及び青年部会協議会は開催中止。
 - 福岡県内高等学校生並びに専門学校生による建築設計競技課題について説明あり。
 - 建築倶楽部BIM推進協議会の発足準備中。規約も作成中。
 - 建築士定期講習、管理建築士の講習計画について。
コロナの影響で、募集定員を削減し、会場設営にも留意して行う、など。
 - 2. 青年部会** ●未開催
 - 3. 女性部会** ●未開催
 - 4. その他(IT導入補助金について)** ●BIM導入補助金あり。
 - 5. 国の令和2年度第1次補正予算を踏まえた建設業者向けの支援策について**
 - 国土交通省から建設業者団体の長あてに、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にかかる雇用調整助成金及び持続化給付金等の支援策について、文書が発出。
 - 6. 新型コロナウイルス感染症に関する国土交通省の対応**
 - 建設・建築・不動産業関係。
- ▶ **自由討議** (日頃の業務で思うこと等)
- ▶ **次回幹事会について**
 - 6月11日(木)18:00~18:30(予定) Zoomミーティング

6月定例幹事会 議事録

日 時 令和2年6月11日(木) 17:00~18:00

場 所 Zoomミーティング形式

参加者 久松・長尾・高尾・戸村・小野・松島・豊川
山本・藤本・安東・川野・林・金子・山口



▶ 議 事 1. 児童絵画展について

- 前回の会議から、金子支部長が運営企画書(案)を作成。告知の方法について、電話・メール・北九州市HPなどの案が出た。オンラインでの作品収集の方法について、ライン・フェイスブック・ツイッターのアカウントを作成し、スマホで撮影してデータをラインなどにアップする、等の意見。

2. 研修会(勉強会)について

- 働き方改革勉強会 6月18日(木)17:00~18:00 Zoomにて
(株)香月設計企画 香月氏へ依頼。
内容は、オンライン業務を行う上でハードルになっていること等。

3. 北九州市中高層建築物等の建築に関する指導要綱についての上申について

▶ 報告事項 1. 県本部

- 5月28日 令和2年度通常総会 書面によるすべての議案が決議され終了。
6月 3日 令和2年度臨時理事会 会長、副会長、常任理事選定 議案決議。

2. 事務所変更等

- 準会員から正会員への入会
・大江建築設計一級建築士事務所
・(株)香月設計企画
・YOU設計(株)

3. マスクの寄贈について

- 現在、2事務所へ配布。事務局へ受取り。残りを郵送希望者へ送付予定。
郵送料を事務局が負担するかを検討。

4. 業務報告

- AEA設計より住宅相談物件完了報告。

▶ 情報共有 1. 県本部

- かけ地近接等危険住宅移転事業の周知について【福岡県建築指導課企画係】

2. 青年部会

- 未開催

3. 女性部会

- 未開催

▶ 自由討議 (日頃の業務で思うこと等)

▶ 次回幹事会について

- 7月9日(木) Zoomミーティング

福岡地域会からのお知らせ

令和2年5月28日、福岡地域会全員集会在開催されました

令和2年度福岡地域会会員集会在開催されました。新型コロナウイルス感染防止のため、少人数での開催とし、懇親会は中止とさせていただきます。

会員の皆様には書面表決へのご協力等、ご多忙の中お取り計り頂き誠にありがとうございました。

福岡地域会 全員集会

■日 時…………… 令和2年5月28日(木)

■場 所…………… なごみA会議室

■議 事…………… 《 審議事項 》
福岡県建築士事務所政経研究会加入のお願い

《 報告事項 》

- 1.令和元年度事業報告
- 2.令和元年度収入支出決算報告
- 3.令和2年度事業計画について
- 4.令和2年度収入支出予算について
- 5.本部理事候補について
- 6.地域会役員改選の件

県南支部からのお知らせ

第5回 役員会・令和元年度賛助会員との懇親会

4 月

4月1日 ●監査（令和元年度会計監査） ≪ 7名出席：コスモ住研にて≫

●第1回 執行部会 ≪ 7名出席：コスモ住研にて≫

4月10日 ●第1回幹事会（書面表決） ≪14名出席：書面表決≫

- | | |
|---------|---------------------------|
| 1) 報告事項 | ①本会理事会報告 |
| 2) 協議事項 | ①幹事候補者選考委員会について |
| | ②令和2年度通常総会開催について →書面表決に決定 |
| | ③役員改選について |
| | ④令和2年度通常総会懇親会について →中止決定 |

5 月

5月8日 ●県南支部通常総会（書面表決） ≪決議者：45名≫

- | | |
|---------|----------------------------|
| 1) 審議事項 | ①平成31年度事業並びに会務報告に対して 賛成45名 |
| | ②平成31年度決算及び監査報告に対して 賛成45名 |
| | ③令和2・3年度役員選出に対して 賛成45名 |
| 2) 報告事項 | ①令和2年度事業計画に対して 了解45名 |
| | ②令和2年度収支予算に対して 了解45名 |

5月19日 ●第2回 執行部会 ≪ 5名出席：アルファ建築設計事務所にて≫

- | | |
|---------|---------------------------|
| 1) 協議事項 | ①令和2年度事務所協会県南支部 年間予定表について |
| | ②委員会委員人選について |
| | ③納涼会について |
| | ④建築士予定者との交流会について |
| | ⑤県南支部事務局業務について |

6 月

6月18日 ●第3回 執行部会 ≪ 5名出席：えーるびあ久留米にて≫

●第2回 幹事会・合同委員会 ≪18名出席：えーるびあ久留米にて≫

- | | |
|---------|------------------|
| 1) 報告事項 | ①通常総会 報告 |
| 2) 協議事項 | ①委員会構成について |
| | ②令和2年度行事予定について |
| | ③納涼会について →中止決定 |
| | ④建築士予定者との交流会について |
| | ⑤研修旅行について |

大牟田支部からのお知らせ

幹事会のご報告

R2年度 第1回 令和2年4月27日(月)17:30～

場 所 事務局会議室

出席者 高巢、宗正、中野、永江、水町

■ 1. 協議事項

- ①令和2年度支部総会について
- 通常総会書面議決の流れの確認
 - 通常総会書面議決についての案内、議案書内容確認

②その他

■ 2. 報告事項

- ①4月14日(火) ● 第1回常任理事会 → 中止(書面決議)
- 各支部総会について:全支部書面開催、懇親会中止
 - 本部通常総会:少人数での開催、懇親会は中止
- 5/28(木) 14:00～ 於:舞鶴DSビル なごみA会議室

②その他

R2年度 第2回 令和2年5月25日(月)17:30～

場 所 事務局会議室

出席者 高巢、宗正、中野、永江、水町

■ 1. 協議事項

- ①令和2年度支部総会書面議決結果について
- 通常総会書面議決結果報告書確認
- ②大牟田「大蛇山」まつりへの協賛について
- 今年度の「大蛇山」は中止
- ③令和2年納涼会について
- ④支部研修旅行について
- ⑤有明新報広告について(会員、賛助会員一覧)
- ⑥その他

■ 2. 報告事項

- ①5月12日(火) ● 第2回常任理事会 → WEB形式での開催
- ②5月28日(木) ● 県本部通常総会
- ③その他

R2年度 第3回

令和2年6月26日(金) 17:30~

場 所 事務局会議室

出席者 高巢、宗正、中野、永江、水町

■ 1. 協議事項

- ①令和2年納涼会について → 8/7(金) 白亀会館
- ②支部研修旅行について → 中止
- ③大牟田市空き地及び空家等対策審議会委員の推薦について → 李を推薦
- ④会員への見舞金について
- ⑤その他

■ 2. 報告事項

- ①5月27日(水) ● 令和2年度通常総会書面議決結果報告書送付
- ②6月9日(火) ● 第3回常任理事会 → WEB形式での開催
- ③その他 ● 6/2 有明新報広告掲載(会員、賛助会員一覧)

9

会員動静

新入会員のご紹介

事務所名 (株)マサキ住建

■会務代表者：中原 裕次 ■所在地：糸島市大門

福岡地域会に入会されました

事務所名 (株)H i r o 建築設計

■会務代表者：金子 浩美 ■所在地：福岡市中央区白金

福岡地域会に入会されました

事務所名 STRAIGHT AND REVERSE OFFICE 一級建築士事務所

■会務代表者：大谷 直己 ■所在地：福岡市中央区赤坂

福岡地域会に入会されました

事務所名 (株)I . S

■会務代表者：小川 満 ■所在地：福岡市博多区上呉服町

福岡地域会に入会されました

事務所名 X Y Z structure 一級建築士事務所

■会務代表者：荒木 康佑 ■所在地：福岡市中央区高砂

福岡地域会に入会されました

事務所名 エイチケーコントラクト(株)

■会務代表者：野口 徳幸 ■所在地：福岡市中央区警固

福岡地域会に入会されました

事務所名 (有)プランニングピープル

■会務代表者：栗原 洋一 ■所在地：福岡市中央区舞鶴

福岡地域会に入会されました

会社名 (株)イズミシステム設計

■担当者：渡辺 勝紀 ■所在地：福岡市博多区中洲
■営業種目：省エネ計算業務・防災関連業務

福岡地域会賛助会に入会されました



会長 岩本 茂美 さん

ポスト・コロナ時代の働き方

この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された方、ご家族・関係者の皆様に謹んでお見舞い申し上げます。また、医療機関や行政機関の方々など、感染拡大防止に日々ご尽力されている皆様に深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスがここまで感染を拡大するとは予想だにしておりませんでした。弊社では感染対策として、交代制出勤・時差出勤・テレワーク等を行いました。働き方や業務環境の改善を改めて考え直す良い機会になりました。特にテレワークは、通勤や移動時間の削減により拘束時間を短縮できますし、育児や介護中の方にとっては時間を有効に活用できるため負担を軽減できます。今後も多様な働き方を取り入れていくことは大事ですね。

上記の取り組みにあたっては業務の効率化が重要になってきます。弊社では積極的にBIMを実務に取り込み効率化を図っていますので、少しご紹介させていただきます。BIMとはBuilding Information Modelingの略称で、3次元の建物デジタルモデルを構築していくものです。1つのモデルから平・立・断面図など複数の図面を作成でき、3Dにより建物の完成形を具体的にイメージすることが可能です。また、設計、施工、維持管理とあらゆる工程で情報を活用できます。慣れてくれば作成時間は2次元CADの1/3ほどになるといわれています。とても便利なソフトなのですが、なかなか普及されていないのが現状です。原因としては手書き図面の延長線上で扱える2次元CADと比べて、属性情報を持つ建築部品を配置しながら図面を作るBIMは操作性が難しいこと、またソフトの導入・維持に費用がかかることでしょうか。

これらを払拭しBIMを発展させるために、建築設計関連8団体で相互に連携していこうという動きがあります。弊社では今年の1月にBIM推進室を発足し、積極的に実務に使用しています。BIMを活用できれば時短にも繋がります。垣根を越えて各団体が協力しあい、業界が発展することを期待します。



ソーシャルディスタンスを保って、社内会議中です。



デスクに間仕切りを設置いたしました。お互いが見えませんが、我慢です。

また昨今叫ばれている働き方改革についても、弊社でも現在取り組みを進めているところなので少し触れさせてください。年金制度が始まって早60年、男女ともに平均年齢が80歳を超える中、定年も10年延ばされる企業も増えているかと思います。医療が進歩しているため、大きな病気を抱えながらも仕事を続けることはできますが、働きすぎて体調を壊さないようにすることは自分のためとも言えますし、医療費を減らして若い世代の負担を軽くすることにも繋がります。労働時間を減らしながら今までと同じ業務をするには効率化が必要です。BIMも大いに活用して働き方改革と連動させながら、皆が生きがいを持って無理なく働けるようこれからも取り組みを続けていきます。



自粛期間中に取り入れたリモートワークを現在も数名が利用中です。

話は新型コロナウイルスの感染対策に戻りますが、BCP（Business Continuity Plan・事業継続計画）も改めて見直す必要があることに気づかされました。今回の様な感染症蔓延時用のBCPは、地震等の自然災害用のBCPと策定方法が異なります。感染症蔓延時の被害は、長期に渡り徐々に拡大していきます。事業への影響も予測しながら、運転資金確保も重要になります。行政や金融機関から多くの支援制度が提供されていましたが、これらを利用することも含め検討すべきだと考えています。



次亜塩素酸を生成する空気清浄機を会議室にも導入いたしました。

緊急事態宣言は解除され街には日常が戻りつつありますが、まだまだ油断できない状況です。一人ひとり、一社一社の意識と行動が大事です。引き続き、手洗い・消毒の徹底、ソーシャルディスタンスを保ちつつ、より皆が働きやすい環境を実現できる様に努めてまいります。



副会長 西 洋一 さん

創立15周年を迎えて想う — 「不易流行」の真髓に触れて

不易流行

不易とは、変わらないということである。万古不易、千載不易ともいう。時代がいくら変わっても不変なものがある。また変えてはならないものがある、ということである。

流行とは時とともに移り変わっていくもの、また変えていかなければならないものことである。

俳人芭蕉は奥の細道の旅でこの言葉を体得、発句の理念とした。『去来抄』の中でこう言っている。

「不易を知らざれば基立もとたちがたく、流行を辨わかへざれば風あらたならず」

不変の真理を知らなければ基礎が確立せず、時代の流れを知らなければ澆澆はつらつとした句は作れない、という事である。

俳句に限らない。不易流行は人生の原理である。世の中は不易流行のバランスの上に成り立つ。変えるものと変えてはならないものをどう見極めるか、そこにあらゆる生命の盛衰がかかっている。

何百年も続く老舗を観察すると、共通のものがあるように思える。

一つは創業の理念を大事にしているということ。その時代その時代のトップが常に創業の理念に命を吹き込み、その理念を核に時代の変化を先取りしている。二つは情熱である。永続企業は社長から社員の末端までが目標に向け、情熱を共有している。三つは謙虚。慢心、傲慢こそ企業発展の妨げになることを熟知し、きつく戒めている。四つは誠実。真のない企業が発展した験たましはない。

いずれも不易の基をなすものである。その不易を遵守していくところに生命の維持発展がある。（ちなみに日本には200年以上続いている会社が3,000社ある。韓国はゼロ、中国は9社だという。）

《出典：致知出版社 2013年1月号》

創立60周年、40周年、30周年以上の伝統と歴史のある事務所協会会員が数多くいらっしゃる中でまだまだ若輩者ですが、徒然雑記に投稿させていただきます。平成元年の30歳の時先輩と会社を立ち上げ、16年後の平成17年に分社化して気がつけば早15年の歳月（分社前から31年）が流れました。分社化後にリーマンショック、そして今回のコロナショックを予想だにしていまませんでした。

リーマンの時多額の損失と借入金を背負うこととなり、選択と集中により困難な状況を打開しながら、何とか乗り越えて参りました。更に今回のコロナ禍によりテレワークやWEB会議等、オンラインでのやり取りを行う新しいワークスタイルを余儀なくされることとなりました。今後は同様に経済的にも危機的状況になると予想されます。

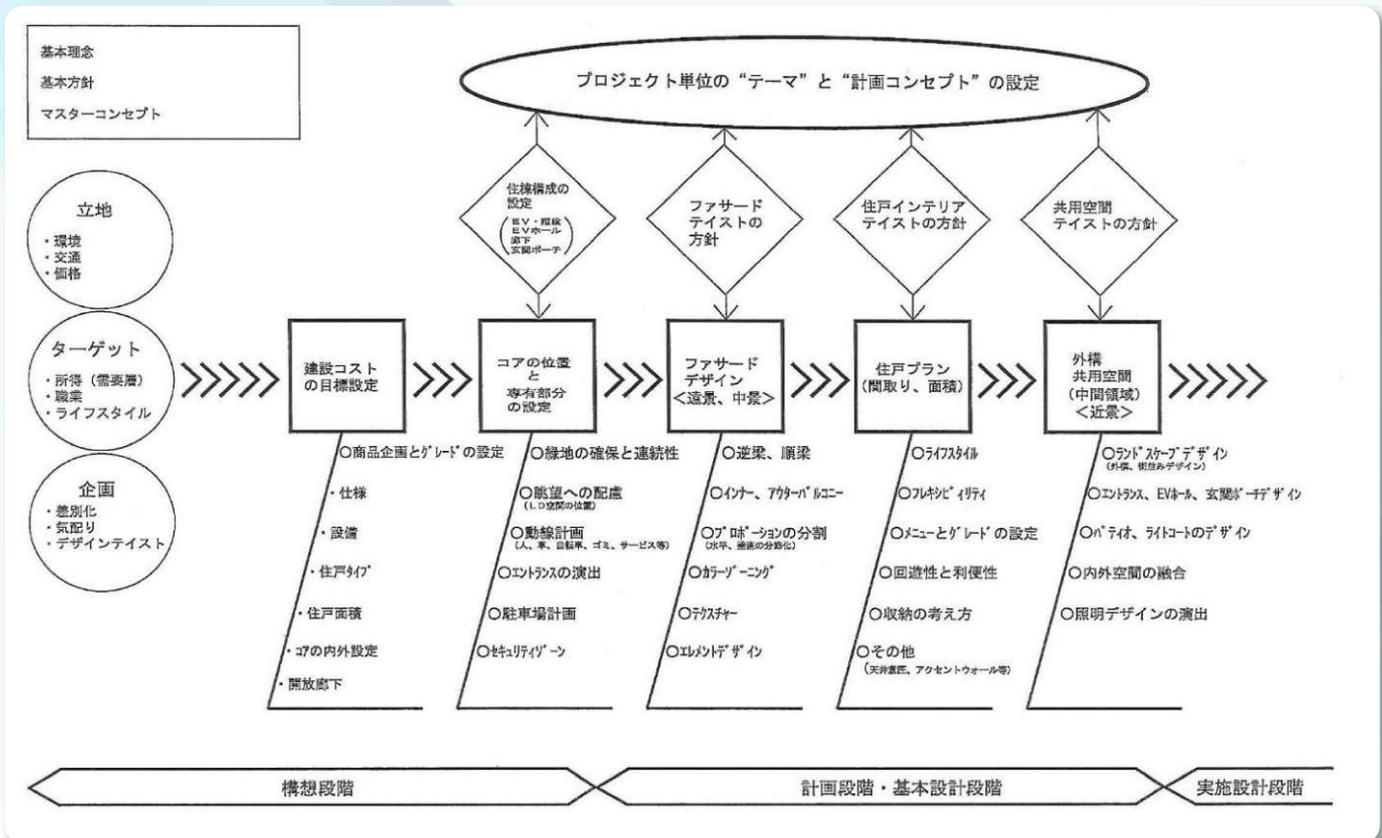
この15年間の業績はその前から手掛けていました集合住宅ばかりを積み重ね、民間の分譲・賃貸マンションは15年間で75棟7,100戸（31年間-159棟2,100戸）に及ぶ実績となりました。集合住宅のノウハウを着実に築き上げて参りました。分社化後ブランドごとに設計プロセスを理解し（次頁図参照）、5つの目標像を熱意が湧くように次頁のように設定しました。

- ①コア（EV・階段）の“魔術師”
- ②間取りの“達人”
- ③ファサード・インテリア・ランドスケープの“指揮者”
- ④コストの“鉄人”
- ⑤近隣・クレーム対応の“超人”

そして10年を過ぎて新たな目標像に

- ⑥容積UPの“騎士団”
- ⑦斜面地の“Gメン”

の二つを加え、許可や制度を駆使し、いかなる地形にもレベル差にも動じることなく果敢に挑んで参りました。



今後も15年を節目に「街づくりの一翼を担う～街・景・住まいづくり」を掲げ、提案力を培い、難易度の高い仕事に挑戦していきたいと心がけて参ります。

近い将来次の世代へ継承しつつ、一方で変革を求めて長期に渡って深化していくことを期待してやみません。

不易流行 —— “変えてはならないもの”と“変えなければならないもの”をどう見極めていくのか、さらに不易の基をなす、“理念”と“時代の変化の先取り”、“情熱”、“謙虚”、“誠実”を心に刻んで将来に渡って邁進していきたいと感じております。先輩会員事務所のご指導・ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



副会長 高巢 光男 さん

『安藤忠雄 建築を生きる』を読んで

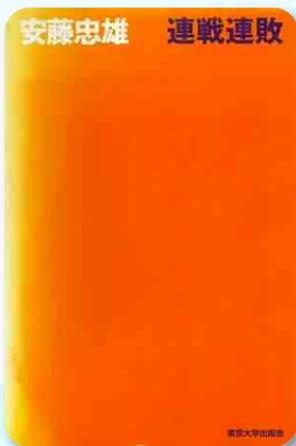
2020年5月の読売新聞に『安藤忠雄 建築を生きる』（三宅理一著）の書籍案内が掲載されていた。早速注文して手に届くや否や4日間で“一気に読み”した。

今迄の建築について断片的に綴った建築評や写真集等の書籍は手元の本棚に並べられているが、これ程までに彼の「建築家像」がリアルに抽出されている書籍は初めてだった。加えて彼が2度（2009年、2014年）の手術で内臓の部位を5か所摘出していることも記されている。彼は高校在学中にプロボクサーとしてデビューしており、その時に培われた強靱な精神と肉体がその後の“連戦連敗”の不撓不屈に繋がって行った事だろう。

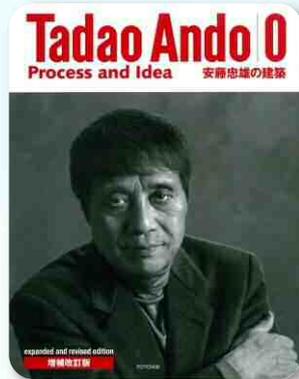
（『連戦連敗』の編集作業の中で「加藤由美子さんにも頑張ってもらった…」とさりげなく書かれているが、実は安藤の伴侶だったこともこの本に記されていた。）

安藤の殆どの建築が打放しコンクリートのフレームで成り立っているが、実は「住吉の長屋」がその原点であった事も理解出来る。その頃はまだ“バイプレーター”の代わりに“竹竿”でコンクリートを均していた事も知る人ぞ知る。

現在「アンドン建築」は国内に留まらず、ヨーロッパ、アメリカ、中国、台湾そして韓国等世界中を席卷している。



『連戦連敗』



『安藤忠雄の建築 0』



『Casa BRUTUS
2002年9月号
(安藤忠雄×旅)』



『Casa BRUTUS
2009年9月号(安藤忠雄
の「人間力」「建築力」)』

安藤は地元大阪にこども図書館を建設するのが長年の夢であったようだ。

2017年に大阪市中之島に自らの設計による図書館「こども本の森 中之島」を建設し、市へ寄付する計画を発表した。運営費や建設費も自ら負担し、そして設計監理も…。その図書館の名誉館長を京都大学 IPS細胞研究所の山中伸弥所長に相談したところ、気持ち良く引き受けてくれたようだ。

又安藤は『いたずらのすきなけんちくか』（出版社：小学館）というタイトルの絵本も同時に刊行している。この絵本や「こども本の森 中之島」には子供時代に出会った「本」に希望を貰ったという安藤の思いが込められているのではなかろうか。

この図書館の2階エントランスには「永遠の青春」と名付けられた巨大な青リンゴのオブジェが子供達を出迎えている。「青いリンゴ」と「子供達」…、それだけでもメルヘンの世界を彷彿とさせるのに、安藤は「人間は生涯熟さずに青い方がいい。」と考えて、このオブジェをイメージしたと語っている。所詮建築設計というのはその過程に「原体験」が垣間見えると言う事だろうか？

安藤は同様の図書館建設の計画を兵庫県神戸市、岩手県遠野市でも進めているそうだが、彼の夢の実現と健康を願わずには居られない。



『いたずらのすきなけんちくか』



安藤忠雄氏スケッチブック

